

令和6年5月14日

助教候補者の募集について（お知らせ）

岩手大学農学部 食料生産環境学科 助教 選考委員会  
委員長 教授 飯田俊彰

本学科では、下記募集要項により助教1名を公募いたします。

選考は本学が定める手続きにより行い、結果は応募者本人にお知らせいたします。

岩手大学農学部 食料生産環境学科 助教 募集要項

1. 職名・人員： 助教・1名（テニユア・トラック）
2. 所属： 農学部食料生産環境学科に属し、食産業システム学コースを担当します。  
岩手大学では学部改組・新設が予定されており、令和7年度以降には、農学部地域環境科学科に属し、革新農業コースを担当します。
3. 教育研究分野・担当科目：  
農業環境工学および農業情報工学関連分野  
食産業システム学コースでは、食料生産に関わる技術の高度化と情報化に関する教育・研究を行っています。  
今回の公募では、教養教育科目、情報処理演習（分担）、食産業システム学実験Ⅰ・Ⅱ（分担）などと卒業研究を担当できる方を募集します。
4. 応募資格：
  - （1）博士（またはPh. D.）の学位を有する者。
  - （2）食産業システム学コースにおいて、教育と研究に熱心に取り組める者。
  - （3）岩手大学の運営に積極的に参画できる者。
  - （4）上記の業務遂行のための語学力（日本語および英語）を有する者。
5. 任用予定日： 令和6年12月以降のできるだけ早い時期
6. 提出書類：
  - （1）履歴書1通（写真貼付、様式は任意）
  - （2）研究業績目録（別紙作成要領を参照して下さい。）
  - （3）主要論文別刷（またはコピー）3編
  - （4）研究・教育について、これまでの概要および今後の抱負（2,000字程度）
  - （5）応募者について照会可能な方（2名）の氏名と連絡先（所属、住所、電話、E-mail）※選考過程において必要と認めた場合、後日、追加資料の提出をお願いする場合があります。
7. 公募締切日： 令和6年7月1日 必着
8. 応募書類提出先および問合せ先：  
応募書類を、次のアドレスへの電子メールの送信により受け付けます。

E-mail: iida@iwate-u.ac.jp

岩手大学農学部食料生産環境学科 食産業システム学コース 助教 選考委員会 委員長 飯田俊彰

- ・ 上記6.(1)～(5)をpdf形式のファイルとして保存し、電子メールの添付ファイルとして上記の応募書類提出先(iida@iwate-u.ac.jp)へ送信して下さい。
- ・ 電子メールの件名(Subject)を「食料生産環境学科助教応募書類(応募者氏名)」とし、件名(Subject)内に応募者の氏名を明記して下さい。
- ・ 添付ファイルのサイズが20MBを超える場合には、2通以上の電子メールに分割して送信して下さい。
- ・ 応募書類の受領後3日以内(土日祝日などを除く)に受領通知を返信します。受領通知が届かない場合には、下記の間合せ先にお問い合わせ下さい。
- ・ 応募に関する個人情報は、選考以外の目的には一切使用しません。
- ・ 問合せ先

〒020-8550 岩手県盛岡市上田 3-18-8

岩手大学農学部食料生産環境学科 教授 飯田俊彰

Tel & FAX: 019-621-6191

E-mail: iida@iwate-u.ac.jp

#### 9. 選考方法:

書類選考を通過した方には、面接を実施します。このなかで英語による研究紹介(20分間程度)と質疑応答(20分間程度)をお願いします。面接のための旅費等は応募者の負担となります。

#### 10. その他:

- (1) 若手の積極的な応募を歓迎します。
- (2) 【若手教員採用促進に関する取組】テニユア・トラック教員に対して研究費としてスタートアップ支援経費を支給します(100万円×2年間)。
- (3) テニユア・トラック教員としての期間満了日(採用時から5年)の7ヶ月前までにテニユア審査が行われ、テニユア付与に必要とされる目標を達成したと判断された場合には、テニユア(助教, 任期なし)が付与されます。本学のテニユア・トラック制に関する規則は、下記URLをご覧ください。

【国立大学法人岩手大学テニユア・トラック制に関する規則】

<https://www.iwate-u.ac.jp/about/disclosure/files/regulations/60200040.pdf>

- (4) 岩手大学は男女共同参画を推進しています。業績および資格等に関わる評価が同等と認められる場合には、女性を優先的に採用します。
- (5) 産前産後休暇、育児休業及び介護休業を取得していた場合には、選考の過程で考慮します。
- (6) 本学では、両住まい手当制度など、女性等多様な研究者の増加・定着のための支援策を行っています。

各種支援制度についてはこちら

(<https://diversity.iwate-u.ac.jp/support/womenresearchers/>),

学内保育所、学内保育スペースなど、ワーク・ライフ・バランス支援についてはこちら(<https://diversity.iwate-u.ac.jp/support/wlb/>),  
をご覧ください。